



11月学校だより

令和7年10月31日発行
東京都立白鷺特別支援学校長
川上 尊志

HP X(旧Twitter)



第1回防災参観を実施しました

10月14日からの授業参観週間におかれましては、多くの保護者の皆様に御来校いただき、ありがとうございました。また、今回は授業参観を10月18日の土曜日まで設定し、本校で初の試みとして「防災参観」を実施いたしました。当日は、約90名の保護者及び御家族の方に御参加いただきました。

江戸川区危機管理部による「江戸川区防災アプリの活用方法」、江戸川消防署及び江戸川消防団第10分団による「初期消火訓練」「煙ハウス体験」「バケツリレー」「心肺蘇生法訓練」を生徒と保護者が一緒にやって取り組み、防災への意識を高めました。

今後も地域・保護者の皆様と共に、災害への備えを深めながら、もしものときに助け合える関係づくりを進めていきたいと考えております。防災参観当日の詳細報告につきましては、別途、生活指導部だよりにてお伝えいたします。



<スクールカウンセラー・きい先生のコーナー> スクールカウンセラー 柳下記子

終業式にビデオレターで「どんな気持ちも大事だよ」とメッセージを送らせていただきました。嬉しい、悲しい、悔しい、怖い… どんな気持ちも、子供たちの心の中に大切な意味があります。でも、時にその気持ちが強すぎて、子供も大人もどう扱えばよいのか分からなくなることがあります。そんな時は、まず「そう感じたんだね」と、受けとめることから始めてみてください。気持ちは受けとめられた瞬間に少し落ち着いていくものです。「どうしてそんなこと思ったの」と問いただす前に、「そう感じたんだね」と一言添えるだけで心の距離が近づきます。

気持ちを言葉にする力は、安心して受けとめられた経験の積み重ねから育つものです。子供たちが、どんな気持ちも安心して表現できるよう、学校と御家庭で一緒に‘心を見守る伴走者’でありたいと思っています。

喜び=うれしいってこと 悲しい=気持ちを訴えてるってこと 怒る=願いがあるってこと

イライラ=気持ちがあふれているってこと 不安=自分を守ってるんだよね

どんな気持ちもあって良いのですよ。大切なのは、その気持ちをどう扱うのか、どう表現するのかということですね。

2代目シラッキーです！



本校創立40周年の節目に、今まで白鷺特別支援学校を支えてくれた、本校のイメージキャラクター・

「シラッキー」を一新し、この10月より新しく2代目のシラッキーがお披露目されました！

より可愛くデザインチェンジして、様々な機会で生徒たちや皆様に慣れ親しんでいただければと思います。

よろしくお願いします！

特体連 陸上大会

10月9日（木）駒沢オリンピック公園にて特体連陸上競技大会が行われ、本校からは5名の生徒が出場しました。大きな競技場でのレースに緊張している様子も見られましたが、全力で走り、練習の成果を出し切ることができました。出場した生徒は、自己ベストの更新や入賞をすることができました！

高1男子 200m 3位 高2女子 200m 4位 高3男子 400m 4位
高3男子 1500m 2位



◇11月の予定◇

- 4日（火） 特体連 サッカー大会
- 5日（水） 避難訓練
- 11日（火） Blue Sky Market
- 14日（金） 職場見学（1年）AM
- 17日（月） 音楽鑑賞会 PM
- 18日（火） 後期学校公開 AM（外部の方対象）
- 20日（木） デフリンピック観戦 AM
- 21日（金） 短縮授業日 13：35下校

※予定変更がありましたら、隨時お知らせいたします。